

# 環境目標と計画一覧

当社グループは、新中期経営計画(2011~2013年度)で重点取り組みに掲げた「CO<sub>2</sub>排出量削減」を中心に、新環境中期計画を策定し、環境活動を推進しています。

取り組み課題	2010年度目標	2010年度実績	2011年度目標	掲載ページ
CO <sub>2</sub> 排出量の削減	CO <sub>2</sub> 排出量(売上高あたり原単位)を2008年度比5.0%削減する。	CO <sub>2</sub> 排出量(売上高あたり原単位)を2008年度比9.5%削減。	CO <sub>2</sub> 排出量(売上高あたり原単位)を2010年度比3.0%削減する。	P7、P8、P15、P16
廃棄物関連コストの*削減	廃棄物関連コストを2008年度比25.2%削減する。	廃棄物関連コストを2008年度比56.5%削減。	廃棄物関連コストを2010年度と同様のコストを維持する。	P17、P18
環境に配慮した商品等の開発	既存・開発商品の環境配慮対応の実施。 ※発注方法、配送ルート指示、使用する包装資材における環境配慮も含む。	・ジャム原料のポリ袋の軽量化。 ・吸湿防止剤の廃止に伴う製品袋の軽量化実験の実施。	・セミナー、業者等より包装資材に関する情報収集。 ・環境に配慮した包装資材の検証。 (強度・価格・機能性等) ・新製品開発会議での開発商品のプレゼン。 ・配送ルート、配送手段による環境対応。	P18
環境に配慮した展示会等の開催	総合食品展示会および新製品発表会でカーボンオフセットを実施する。	1月と7月の新製品発表会および3月と9月の総合食品展示会において、会場での電気使用に関わるCO <sub>2</sub> 排出量をCDMプロジェクトにより獲得された排出権を購入し、カーボンオフセットを実施。	総合食品展示会および新製品発表会でカーボンオフセットを実施する。	P20
OAコピー用紙使用量削減	OAコピー用紙の使用量を2008年度と同様の使用枚数を維持する。	OAコピー用紙の使用量を2008年度比1.8%削減。	維持管理項目とする。	—
グリーン購入	グリーン購入比率80%以上とする。	グリーン購入比率91.9%。	維持管理項目とする。	P19

\* 廃棄物関連コスト：廃棄物処理コストから有価売却益を除いたもの。